(概要) 令和6年度三木町環境報告書 令和5年度の環境指標(数値目標)結果、令和6年度の実施状況及び令和7年度の事業予定

環境指標(数値目標)	単位	2030年度 目標	2023年 令和5年	2024年度(令和6年度)の実施状況	令和7年度の事業予定
基本目標1. 環境と調和した地域づくりの推進					
環境学習会・イベントの実施	回	年4回	1	・7月に香川県主催の「かがわ未来へつなぐ環境学習会」にブース出展の手伝いとして参加 ・11月に町内の小学生及びその保護者を対象に環境教室を実施。参加者は5組16名(内、子ども10名)	①町民もしくは町内事業者向けに県と連携した脱炭素研修イベントの実施 ②町職員への脱炭素研修の実施 ③「かがわ未来へつなぐ環境学習会」の参加 ④環境教室の継続実施
「広報みき」等による環境に関する情報発信	回	年6回以上	9	・12月末までに「広報みき」に環境・脱炭素に関する記事を9回掲載	①「広報みき」への記事掲載の継続 ②町ウェブサイトでの情報発信の強化
町民や事業者に向けた「環境保全に関するガイドライン」の策定	-	策定	なし	・調査中	①他自治体の「環境保全に関するガイドライン」の調査研究
基本目標2. みんなで実現するカーボンゼロのまちづくり					
町全域の温室効果ガス排出量(年1回算定) ※	千t-CO2	85	168 (令和3年)	・住宅用太陽光発電システム等の設置に対する補助金を実施。12月末での補助予定件数は37件、補助予定金額は376万円	①住宅用太陽光発電システム等設置費補助金の継続実施 ②省エネ家電の買い換えを促進する補助事業の実施
町役場の事務事業における温室効果ガス排出量(年1回算定)	t-CO2	1,148.4	1,618.0	・本庁舎に電気自動車新たに1台導入 ・令和8年度に完成予定の認定こども園に対して、こども課と調整を行い、約10kWの太陽光発電システムを導入する方向	①新設の町有施設に対する太陽光発電システム等の導入促進 ②既存施設の改修に対する省エネ化の促進(エアコン、LED等) ③電力の調達に関する環境配慮契約の導入検討
公共交通利用者数(コミュニティバス等)	人	21,000 (2025年度)	11,128	・令和6年1月に路線を再編しており、令和6年度は新路線で運行。12月末でのコミュニティバスの累計利用者数は7,955名	①新路線でのコミュニティバス運行継続
基本目標3. ごみを減らし、資源を大切にすまちなづくり					
ごみ総排出量	t	6,727 (2025年度)	7,187	・生ごみ処理機等の設置に対する補助金を実施。12月末での補助件数は処理機13件、処理容器(コンポスト容器)17件 ・株式会社マーケットエンタープライズと協働してリユース事業「おいくら」を実施。12月末でのWEBによる依頼は20件、41品目	①生ごみ処理機等設置補助金の継続実施 ②「おいくら」事業の継続実施 ③食品ロスに関する啓発活動の実施
リサイクル率	%	28.0 (2025年度)	25.2	・本庁舎及びサンサン館みきの2か所で、不要になった小型家電の回収を実施 ・令和5年度より、蛍光灯の分類を不燃ごみから資源ごみに変更してリサイクル化しており、令和6年度も継続	①不要になった小型家電の回収の継続実施
基本目標4. 自然との共生を目指したまちなづくり					
遊休農地の解消(遊休農地面積/管内の農地面積)	%	0.59 (2025年度)	0.79	・意向調査を通して遊休農地解消の啓発活動を実施	①意識調査による啓発活動の継続実施
鳥獣の捕獲頭数	頭	760 (2025年度)	416	・計画に従って有害鳥獣の捕獲を進めており、12月末までに344頭捕獲	①捕獲事業の継続実施
ニッポンバラタナゴの保全	-	現状維持	生息	・「かがわたナゴ倶楽部」の保全活動に対して補助金による支援を実施	①「かがわたナゴ倶楽部」の保全活動の支援継続
基本目標5. 安全で安心して暮らせる生活環境					
汚水処理人口普及率	%	75.4 (2025年度)	70.5	・計画に従って、管路布設工事を実施し、普及区域の拡大を進めており、令和6年度の下水道接続申請数は12月末時点で63件	①下水道の普及区域の拡大と接続率の向上の継続実施 ②合併処理浄化槽設置整備事業補助金の継続実施
河川のBOD(新川)	mg/L	3.0以下	4.7	・合併処理浄化槽の設置に対する補助金を実施。令和6年度の補助件数は56件	
ボランティア清掃の参加者数	人	800	462	・ボランティア清掃者に対して、道具の貸出とごみ袋の支給を実施。ボランティア清掃の活動人数は12月末でのべ255名	①ボランティア清掃支援に関する情報発信の拡充 ②ボランティア清掃の申請のオンライン化
老朽危険空き家除却支援件数(累計)	件	64 (2025年度)	35	・空き家の除却に対する補助金を実施。令和6年度の補助件数は8件(累計43件)	①老朽危険空き家等除却支援事業の継続実施
公害苦情件数	件	50	71	・公害苦情件数は、12月末で79件 ・不法投棄禁止看板及び犬のフン禁止看板等の貸出を実施 ・猫除けスピーカーの貸出を実施 ・広報みきや防災ラジオにて、不法投棄や違法な野焼きへの注意喚起を実施	①不法投棄禁止看板及び犬のフン禁止看板等の貸出の継続実施 ②猫除けスピーカー貸出の継続実施 ③不法投棄等への注意喚起の継続実施 ④飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金の実施

※ 環境省が公表している「自治体排出量カルテ」より引用